

## 道新杯小学生大会参加チーム用

茨戸川緑地～特設コートの常設について2018年1月6日より、利用を開始します。

この施設は茨戸川緑地を委託管理する㈱北海道造園コンサルタント様の協力で道央ブロックが共同運営するものです。施設管理をすべて同社へ依頼し道央より用具を提供致します。使用料はチーム負担となります。利用は道央チーム優先で受け付けます。別途一般体験用に小学生コートも設置します。

■下記期間： チーム：体験利用希望者個人とも 土日祝祭日、事前申請があれば平日可。

- ① 前期／1月6日より、サッポロオープン前1月21日まで 開門8:00～終了16:00  
1月25～29日までは、雪合戦用具を大会使用の為、利用できません。
- ② 後期／2月3日より、昭和新山国際雪合戦前2月18日まで
- ③ その他／2月24日以降～雪解けに応じて（小学生チームは利用可能）

使用開始時間 【1】 午前の部 9:00～12:30（受付準備時間は 8:30 より）

【2】 午後の部 12:30～16:00（受付準備時間は 12:00 より）

※終日滞在する利用者は該当チームの承諾があれば終日の滞在は可能です。

■申し込み方法 / 道央ブロック事務局メールで受け付けます。チーム単位。個人も可

**yukigassen@branch.co.jp**

●利用希望日●代表者●連絡先を記載の上、お申し込みください。

【申し込み受付開始① 12月11日から2018年1月9日中まで】

【申し込み受付開始② 1月15日から29日まで。】

【申し込み受付開始③ 2月8日から22日まで。】

◎2月12日（祝）道新杯小学生雪合戦大会へ出場するチームを対象にした雪合戦教室を実施します。先着40名まで。

③ の2月24日 - 25日は昭和新山国際雪合戦大会の為、一般コートサイズですが小学生チームの利用ができます。【申し込みは上記まで】

# 相互利用にご協力ください。

## 【受付】

開場／8：00～ 終了16：00

■利用者1名ごと、もしくはチームでまとめても可 受付はプレハブ内で

- 利用者名簿に氏名記入 領収証を発行します。まとめて必要な場合は申し出てください。
- 用具の使用説明は致しますが基本指導はありません。
- 施設側の不備によるケガの場合のみ保険適用になります。  
基本は自己責任を了承の上、ご了承ください。
- プレハブ内は暖房あり、休憩で持ち込み飲食も可能です。ゴミは持ち帰り厳守

- ① この会場は茨戸川緑地管理会社様の御厚意で契約し  
会場施設借用、除雪体制、電源光熱供給をいただいています。
- ② 1回使用料お一人500円（小学生100円）とさせていただきます。
- ③ 雪合戦チーム優先で2コート、体験・小学生コート1コート常設します。  
プレハブ側コートは一般の体験者、小学生が入ります。体験者小学生がいない場合は3コート利用も可能です。
- ④ 会場の設営、会場の撤去には、ご利用の方がご協力いただける事を利用条件とさせていただきます。（小学生チームは除外）
- ⑤ 1コート複数チームの活用をお願いする場合があります。  
個人での参加希望者の場合は合同でお願いします。当日もコートが空いている場合は可
- ⑥ 喫煙場所指定とさせていただきます。※  
ポイ捨て厳禁です。携帯灰皿をご使用ください。
- ⑦ 飲食は可能ですが**ゴミは必ず各自お持ち帰りください。**
- ⑧ トイレは管理棟にあります。（約100m）

緊急連絡先            道央事務局 山田 090 9430 9380  
管理スタッフ           管理事務所 011 - 778 - 5751

## 【受 付】

開場／8：00～ 終了16：00

### ■利用者1名ごと、もしくはチームでまとめても可 受付 プレハブ内で

- ① 利用者名簿に氏名記入 領収証を発行します。まとめて必要な場合は申し出ください。
- ② ひとり 500 円 小学生はお一人 100 円 用具の使用説明は致しますが基本指導はありません。
- ③ 施設側の不備によるケガの場合のみ保険適用になります。  
基本は自己責任を了承の上、ご了承ください。
- ④ プレハブ内は暖房あり、休憩で持ち込み飲食も可能です。ゴミは持ち帰り厳守
- ⑤ 保護者の方でタバコを吸う人は指定場所以外厳禁
- ⑥

## 【会場設営手順】 利用チームはご協力ください。(小学生チーム除外)

・シェルターは置いた状態です。管理会社が除雪を重機でしてくれますがシェルター周りなど細かい所は協力をお願いします。

- ① コートライン引き タテライン と横ラインを  
マーキングのポール下のラインと結んでいく。ポールに巻きつけてある物を対面のポールのロープにつないでいきます。  
この時、片方にゴムバンドロープがついていますので、間に入れテンションを加える。  
(ピンと張ることが出来る)
- ② シェルターを配置 (基本は常設してあります)
  - ・センターシェルター 2個を横置き センターライン 5M が中心のポイント
  - ・ 1 シェル センターから 4 m サイドから 3mのポイントが  
シェルターの左下の角になる
  - ・ 2 シェル バックラインから 2m、サイドラインから 2mのポイントが  
シェルターの右下の角になる
  - ・ シャトー エンドラインセンター (5m) から 2mが  
シェルターのセンター 目安で可
  - ・ 上のふた (天板) をセットする。 続く。
- ③ フラッグポールを設置 現物確認 フラッグをポールに付け、立てる  
バックラインセンター、から 2m (2 シェル延長線上)  
**以上でコートは完成**
- ④ 雪球テントの立ち上げ ※あらかじめセット下ものを足をたたみ、伏せる。

透明幕を4方覆う 換気注意

- ⑤ 雪球用の雪を確保 ※最初にテントに半分くらい
- ⑥ ブライトヒーター を着火 雪を温める スコップで攪拌 必ず大人が行ってください。
- ⑦ 雪球製造機 井形の土台をセット 上に雪球製造機を並べる

#### ■片付け 基本後半チームの協力をお願いします(小学生チームは除く)

・シェルターは置きっぱなしです。

- 指定側のゴムバンドフックを取り、反対側へロープを巻き取り、置石ポールに縛り付けます。 縦ラインはピンクで横ラインはブルー
- ・ポールとポール立てを回収
- ・雪球製造機を温めて 雪を落としプレハブ内へ収納
- ・ブライトヒーターを停める

#### ① ▼プレハブの中に入れるもの

- 雪球製造機 ●ヘルメット ●ブライトヒーター
- 除雪器具 ママさんダンプ、スコップ
- ソリ ●雪球テント横幕

#### ▼外に置くもの

- ② プレハブに隣接でブルーシートを引き雪球ケースを積み重ねブルーシートで囲み、さらにロープで縛る。井形の土台は屋外に積み重ねで可
- ③ 雪球テント足を折って寝かせる 骨組み天幕はそのまま 横幕は巻き上げる。
- ④ ポイントのポールのラインは雪に埋もれないようにポールに付属のヒモで巻く